

オレンジヘルプカード

認知症の方のご家族からの、「本人にやりたいことを続けて欲しい」という言葉を受けて、高崎市の『オレンジヘルプカード』を作成しました。

「オレンジ」は、認知症支援のシンボルカラーです♪

『オレンジヘルプカード』とは、

いくつになっても、認知症があっても、なくても、誰でも使えるものです。自分が行きたいところに安心して出かけ、やりたいことをスムーズに出来るために、自分が使うカードです。



使い方は人それぞれ。自分なりの使い方で、ぜひ使ってみましょう！

《使用例①》

道に迷いやすいので、『困っていたら中を見てください』のメッセージと、緊急連絡先の電話番号を書いて、本人に持ってもらっています。



《使用例②》

機械(セルフレジ、ATMなど)の操作が苦手なので、『使い方を教えて下さい』『時間がかかります』など、周りの人に知ってほしいことやお願いしたいことを書いて持ち歩いています。

《使用例③》

災害時等に自分の飲んでいる薬が分からなくなるのが心配。カードの裏面に普段飲んでいる薬を書いて持ち歩くようにしています。



★使い方

- キリトリ線にそって切り、4つに折ります。(個人情報が入る側に折ります)
- 周りの人にちょっと分かってほしいことや、手助けして欲しいこと、日頃から心配なこと、連絡先など自由に書きましょう。(連絡先は書かなくても大丈夫です)
- 外出の時に持ち歩き、必要な時に周りの人にカードを見せると、頼みたいことが伝わります。何かの時にすぐ見てもらえるように、自分の好きなケースに入れて持ち歩いてみましょう。

私がお願いしたいこと

- 例①セルフレジの使い方を教えて下さい。
例②耳が遠いので、大きい声で話してください。
例③家に帰れなくて困っている様子があつたら、カードの内側を見てください。



記入日： 年 月 日



発行：高崎市長寿社会課

オレンジヘルプカード

このカードは、サポートを必要としている方の手助けとなるよう、高崎市長寿社会課が発行しています。本人が困っており、緊急の際は、警察や記載の緊急連絡先へご連絡をお願いいたします。



発行：高崎市長寿社会課

記入例

緊急連絡先

氏名 高崎 太郎

(続柄： 子)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

(ふりがな) たかさき はなこ

記入例

本人氏名 高崎 花子 (男・女)

(生年月日： 昭和15年1月1日)

(血液型： O型)

住所 高崎市高松町〇〇〇番地



オレンジヘルプカード記入用白紙はこちらからダウンロードできます↓

